

27、28日ベトナムで



発行所 秋田魁新報社
〒010-8601
秋田市山王臨海町1番1号
©秋田魁新報社 2019年

号外

購読申し込み
0120-13-1231
電子版
www.sakigake.jp
モバイル
m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、「秋田魁新報」電子版「さきがけMOBILE」をご覧ください。

米朝再会談トランプ氏発表

【ワシントン共同】トランプ米大統領は5日夜(日本時間6日昼)、上



5日、一般教書演説をするトランプ米大統領=ワシントン(AP=共同)

下両院合同会議での一般教書演説で、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長と

の米朝首脳再会談を27、28両日にベトナムで開催すると発表した。米朝は2月下旬の開催で合意していたが、具体的な日付や開催地は決まっていなかった。トランプ氏は北朝鮮が求める体制保証などで一定の譲歩を示しつつ、非核化の具体的措置を引き出したい考えだ。

トランプ氏は3日に放送されたCBSテレビのインタビューで、金正恩氏との再会談で「取引できる可能性は大いにある」と語り、非核化に関する合意に達することに意欲を示した。

昨年6月以来となる首脳再会談で、米側は北朝鮮が既に廃棄の意思を示している寧辺の核施設や東倉里のミサイル発射施設、閉鎖措置を取った豊溪里の核実験場の査察受け入れや核関連のデータ提出など非核化に向けた措置で合意を目指す。

北朝鮮側は朝鮮戦争の正式な終戦に向けた取り組みや国連安全保障理事会の制裁解除のほか、韓国との経済協力事業である開城工業団地や金剛山観光の再開を認めるよう要求する可能性がある。

首脳再会談を巡っては、金正恩氏の側近、金英哲副委員長が1月18日にワシントンでトランプ氏と会談し、2月下旬の開催で合意した。